

お茶の水女子大学 グローバル協力センター大学間連携イベント

- 参加条件:学研災に 加入していること。
- 先着順ですが、この イベントに参加経験が ない人を優先します。

『対話型ファシリテーション』を用いた

途上国の人々との話し方

国際協力に関心がある方、 フィールド調査を考えている人 必見のワークショップです!

日時

2019年 7月 6日 (土曜日)

 $10:00\sim17:00$

場所

お茶の水女子大学本館135室

講師

前川 香子氏

認定 NPO 法人ムラのミライ・海外事業チーフ



児童労働に関する修士論文の調査で訪れた南インドの大都市チェンナイで、農村と都市は繋がっていることを感じる。同時に、日本にも子どもの問題は山積みだと思い、長野県のNPOで1年半、フリースクールと村おこしの活動に関わるが、農村と都市の課題は個別では解決できないと感じ、「地域の課題は世界の課題」を謳っていたムラのミライ(旧ソムニード)に2006年に正職員として入職し、2016年までインド駐在員として勤務する。現在は国内をベースに海外事業・研修に携わる。



【講座概要】

国際協力の現場で、途上国の人々と協力者が対等な関係をつくり、途上国の人々自身による課題発見、解決を促す実践的な手法である「対話型ファシリテーション」を学ぶとともに、当事者主体の参加型開発について考える機会とします。国際協力 NGO の経験をもとに開発された「対話型ファシリテーション」を講義、ディスカッション、ロールプレイを通じて、体験します。



学内締切は6月21日(金) 15:00 申込は国際交流センターまで

- *前日の宿泊場所は、お茶の水女子大学が用意してくれます。
- *往復の交通の手配はご自身で。

後日、お茶の水女子大学より、JR奈良駅からお茶の水女子大学までの 新幹線を利用した交通費(学割適用)が振り込まれます。